

イベントの開催基準等

1 適用期間

イベントの開催基準等は、令和4年3月7日（月）から当面の間、次のとおりとします。

なお、今後、国の方針に変更があった場合等は、当基準等についても変更を行います。

2 イベント参加者の皆様へ

- 「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」をイベント参加前にスマートフォン等にインストールしていただくようお願いします。また、イベント会場において「安心みえるLINE」のQRコード¹の掲示がある場合は、読み込んでいただくようお願いします。
- イベント主催者等から、感染拡大防止を目的とした連絡先登録等の求めがある場合には、積極的に応じてください。
- イベントに参加する際は、原則としてマスク（不織布マスクを推奨）を着用し、人と人との距離を確保するなど『新しい生活様式』に基づいて行動するほか、入退場時、休憩時間や待合場所も含めて基本的な感染防止対策を徹底してください。
- 特に、主催者の存在しない季節の行事などに参加する場合は、基本的な感染防止対策を徹底してください。

3 イベント主催者及びイベントを開催する施設管理者の皆様へ

【特措法第24条第9項に基づく協力要請】

（1）イベント開催の基準

ア 感染防止安全計画を策定する場合（参加人数が5,000人超かつ収容率が50%超）

※大声なしのイベントのみ（大声ありのイベントは後述「イ それ以外の場合」参照）

「イベント開催等における必要な感染防止対策」（別紙1）の各項目を着実に実施するため、イベント主催者等が具体的な感染防止対策を記載する「感染防止安全計画」（別紙2-1）を策定し、県による確認を受けた場合の人数上限及び収容率上限は次のとおりとします。

この場合、イベント主催者及び施設管理者の双方は、別紙1の対策を行ったうえでイベントを開催してください。

また、業種ごとの感染拡大予防ガイドラインがある場合は、上記の対策に加え、当該ガイドラインに則った対策を行ってください。

¹ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

(ア) 人数上限	(イ) 収容率上限
収容定員まで	100%以内（大声なしが前提） 収容定員がない場合は、人と人が触れ合わない程度の間隔を確保

(注)「大声」とは、観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発することとします。

(大声の具体例)

- ・観客間の大声・長時間の会話
 - ・スポーツイベントにおいて、反復・継続的に行われる応援歌の合唱など
(スポーツの得点時の一時的な歓声等は必ずしも「大声」に当たりません。)
- ※大声を出すことを積極的に推奨する、または大声の発生に対する必要な対策を十分に施さないイベントは「大声ありのイベント」に該当します。

○具体的な手続は次のとおりです。

① 「感染防止安全計画」の策定・提出

- ・別紙2-1「感染防止安全計画」を策定し、イベント開催の2週間前までを目途にメールにより県へ提出してください。(県がその内容を確認し、必要に応じて助言を行います。)その際、併せてイベントの概要がわかる計画書等(既存資料等)も提出してください。(後述するチェックリストの作成・公表は不要です。)

※それぞれの対策について、イベントの規模に対して妥当性や実効性があるかが判断できるよう、具体的な数量・頻度・箇所、実際に実行できる体制・運用ルール等について、計画に記載または資料を添付してください。

- ・感染防止安全計画の提出後に計画の変更が必要になった場合には、速やかに県へ連絡・相談し、イベント開催日直前の連絡となることのないようにしてください。

② 「イベント結果報告書」の作成・提出

- ・イベントの終了後は別紙2-2「イベント結果報告書」を作成し、イベント終了から1か月以内を目途にメールにより県へ提出してください。
- ・問題が発生(クラスター発生、感染防止対策の不徹底等)した場合は、上記に関わらず、直ちに結果報告書を県へ提出してください。

【提出先】

三重県新型コロナウイルス感染症対策本部事務局
 電話:059-224-2352 メール:kansenta@pref.mie.lg.jp
 9:00~17:00 ※月~金(祝日除く)

※固定席が無い場合など、収容定員が設定されていない場合で、参加人数が5,000人を超える規模のイベントを開催するときは、原則として感染防止安全計画を提出してください。

(注) 感染が再拡大した場合について

- ・ 今後感染状況が再び悪化し、三重県にまん延防止等重点措置が適用された場合において感染防止安全計画を策定して県による確認を受けたときの人数上限は20,000人、緊急事態宣言が適用された場合において感染防止安全計画を策定して県による確認を受けたときの人数上限は10,000人とします。(大声なしが前提)
- ・ その場合でも、感染防止安全計画に「ワクチン・検査パッケージ制度」または「全員検査」の実施計画を記載することにより、人数上限を収容定員までとすることができます。
- ・ ワクチン・検査パッケージ制度または全員検査の実施計画を含まない感染防止安全計画について県の確認を受けたのち、三重県にまん延防止等重点措置または緊急事態宣言が適用され、その期間中にイベントを開催することとなった場合は、必要に応じてワクチン・検査パッケージ制度または全員検査の実施計画を県へ提出してください。
- ・ 感染状況を鑑み、ワクチン・検査パッケージ制度または全員検査による人数上限の緩和を行わないことがありますのでご注意ください。

イ それ以外の場合

感染防止安全計画を策定しない場合における人数上限及び収容率上限は次のとおりとします。

(ア) 人数上限	(イ) 収容率上限	
○収容定員 10,000 人超の場合 ⇒ 収容定員の 50%	大声なしのイベント	大声ありのイベント
○収容定員 10,000 人以下の場合 ⇒ 5,000 人	100%以内	50%以内
○収容定員が設定されていない場合 ⇒ 後述	収容定員がない場合は、人と人が触れ合わない程度の間隔を確保	収容定員がない場合は、十分な人と人との間隔(できるだけ2m、最低1m)を確保

※ (ア) (イ) の人数のいずれか小さい方を限度とします。

※ 「大声」の定義は「ア 感染防止安全計画を策定する場合」の(注)と同様。

イベント主催者及び施設管理者の双方は、「イベント開催等における必要な感染防止対策」(別紙1)の対策を行ったうえでイベントを開催してください。

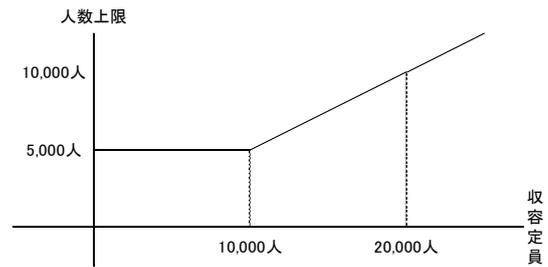
また、「感染防止対策チェックリスト」(別紙3)を作成し、ホームページや会場への掲示等により公表するとともに、チェックリストはイベント終了日から1年間保管してください。

なお、業種ごとの感染拡大予防ガイドラインがある場合は、上記の対策に加え、当該ガイドラインに則った対策を行ってください。

(ア) 人数の上限

収容定員が設定されている場合、「5,000人または収容定員の50%のいずれか大きい方」を上限とします。

なお、収容定員が設定されていない場合は、後述(イ)の収容定員が設定されていない場合と同様とします。



(イ) 収容率の上限

大声での歓声・声援等の有無により次の収容率を上限とします。

○大声なしのイベント

別紙1の対策を徹底し、別紙3のチェックリストの作成・公表を前提として

- ・収容定員の100%を上限とします。
- ・固定席が無い場合など、収容定員が設定されていない場合は、「密」となる状況が発生しないよう、人と人が触れ合わない間隔を空けてください。

○大声ありのイベント

別紙1の対策を徹底し、別紙3のチェックリストの作成・公表を前提として

- ・収容定員の50%を上限とします。
- ・固定席がある場合は座席を前後左右の1席は空けることとします。
- ・固定席が無い場合など、収容定員が設定されていない場合は、十分な人と人との間隔（できるだけ2m、最低1m）を空けてください。また、その維持が困難な場合は、開催について慎重に判断してください。
- ・大声ありのため参加人数を収容定員の50%以内に抑える場合でも、大声を最小限に抑える工夫や感染リスクを低減する対策を行ってください。

※固定席が無い場合など、収容定員が設定されていない場合で、参加人数が5,000人以下の規模のイベントを開催するときは、別紙3のチェックリストを作成・公表してください。

(注) 感染が拡大した場合について

- ・今後感染状況が悪化し、三重県にまん延防止等重点措置または緊急事態宣言が適用された場合において、感染防止安全計画を策定しないときの人数上限は5,000人とします。(収容率上限は変更ありません。)

(2) イベントにおける飲食について

○飲食を伴う、または飲食が可能であるイベントについては、飲食専用エリア以外(例：観客席等)においては飲食の自粛を求めてください。

ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため飲食時間を短縮する等の対策ができる環境においては、この限りではありません。

○酒類を提供する場合には、飲酒による大声等を防ぐ具体的な対策を講じるとともに、問題発生時には退場処分や酒類の提供中止等を行うこととし、その旨を参加者に事前に周知してください。

※入場時の連絡先把握やアプリ等を活用した参加者の把握のため、接触確認アプリ（COCOA）や「安心みえるLINE」を活用してください。

（安心みえるLINE）

https://www.pref.mie.lg.jp/YAKUMUS/HP/m0068000076_00003.htm

【 以下、別紙1～別紙3は割愛しています。 】